

月	単元名	時数	学習内容	各単元の観点別評価規準			評価方法・資料等
				① 知識・技能	③ 思考・判断・表現	④ 主体的に学習に取り組む態度	
4	オリエンテーション 絵画(自画像デッサン)	1 5	◆鉛筆による濃淡の表現を学ぶ。 ◆立体描写の基礎を学ぶ。 ◆自分の感情や考え方を表現す	◆デッサンやスケッチの表現技能を身につけ、自身の現在の気持ちや考えなどを創造的に表すことができる。	◆自分の姿や心の中を見つめて考えたことを基に主題を生み出し、全体と部分の関係などを考えて創造的な構成を工夫できている。	◆自画像に表された感情表現に興味をもち、主体的に創造的な構成を工夫し、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。	授業観察・制作過程・作品・プリント
6 7	デザイン(色彩の基礎)	6	◆色の三要素 ◆色の混合、色の対比その他	◆色彩について理解し、材料や用具の基礎技能を身につけて表現する。	◆感性や想像力を働かせて豊かに発想し、工夫した配色表現をする。	◆デザイン学習の色彩に関心を持ち基礎的内容をよく理解する。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
9	デザイン(構成) デザイン(配色)	4 6	◆幾何学模様による画面構成 ◆配色 ◆絵の具の使い方の基礎	◆色彩について理解し、材料や用具の基礎技能を身につけて表現する。	◆感性や想像力を働かせて豊かに発想し、工夫した構成、配色表現をする。	◆デザイン学習の色彩に関心を持ち基礎的内容をよく理解する。 ◆デザイン絵の具に関心を持ち意欲的に制作をする。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
10	デザイン (レタリング)	5	◆明朝体、ゴシック体を理解する。 ◆名札の制作 ◆レタリングの技法	◆レタリング技法の表現方法を理解して文字を生かした表現をする。	◆レタリングの技法に沿った文字の構想をする。	◆文字の特徴を理解し、レタリングの表現方法に関心をもって取り組む。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
11 12	水墨画鑑賞 水墨画	1 8	◆水墨画の鑑賞 ◆水墨画の技法	◆水墨画による筆使いや濃淡などの表現技能を身につけ創造的に表すことができる。	◆水墨画の画面構成のバランスを考え創造的構想を工夫することができる。	◆水墨画という絵画表現にの特徴を理解し、技法や画面構成、表現方法に関心をもって取り組む。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
1 2	彫刻(粘土)	6	◆果物、野菜の塑造 ◆身近な物の観察 ◆石粉粘土の扱い方	◆粘土の特性、道具の使い方を理解し、細部まで豊かに表現する事ができる。	◆身近なものをみつめ、色彩の豊かさや形の違いを理解し、工夫し表現できる。	◆自然の形をよく見つめ観察し、その美しさを表現しようとしている。	授業観察・制作過程・作品・テスト・プリント
3	デザイン (ポスター)	3	◆校内に貼るポスター	◆ポスター全体のバランスを考慮し、美しい読みやすいレタリング、主題にそった構図や色彩を表現できる。	◆自分らしい構図、キャッチコピーを豊かに表現することが出来る。	◆デザインと生活の密接なつながりに付いて関心をもち、デザインの工夫をづる。	授業観察・制作過程・作品・プリント
配当時数合計		45					